

頁	改定前	改定後 (平成27年5月30日以降適用)																																
2-2-17 第2編 地質調査 業務 第2章 第7節 7-2-1 5. 打合せ	<p>5. 打合せ協議 (1)編成人員 旅費交通費の算出のための打合せ協議の1業務当りの編成人員は次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="362 336 949 483"> <thead> <tr> <th></th> <th>主任技師</th> <th>技師A</th> <th>技師B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務着手時</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中間打合せ</td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>成果品納入時</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)中間打合せ回数は1回を標準とするが、必要に応じて変更する場合は増減の補正をする。</p>		主任技師	技師A	技師B	業務着手時	1.0	1.0		中間打合せ		1.0	1.0	成果品納入時	1.0	1.0		<p>5. 打合せ 中間打合せの回数は1回を標準とし、必要に応じて打合せ回数を増減する。打合せ回数を増減する場合は、1回当たり、中間打合せ1回の人員を増減する。</p>																
	主任技師	技師A	技師B																															
業務着手時	1.0	1.0																																
中間打合せ		1.0	1.0																															
成果品納入時	1.0	1.0																																
2-2-17 第2編 地質調査 業務 第2章 第7節 7-2-2 単価の規格・仕様区分 表7.1	<p>7-2-2 単価の規格・仕様区分 表7.1 解析等調査業務の規格区分</p> <table border="1" data-bbox="383 906 1093 1106"> <thead> <tr> <th>種別・規格</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>既存資料の収集・現地調査</td> <td>直接人件費</td> </tr> <tr> <td>資料整理とりまとめ</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>直接労務費</td> </tr> <tr> <td>断面図等の作成</td> <td>直接人件費</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>直接労務費</td> </tr> <tr> <td>総合解析とりまとめ</td> <td>直接人件費</td> </tr> <tr> <td>打合せ協議</td> <td>〃 回数 3回</td> </tr> </tbody> </table>	種別・規格	単位	既存資料の収集・現地調査	直接人件費	資料整理とりまとめ	〃	〃	直接労務費	断面図等の作成	直接人件費	〃	直接労務費	総合解析とりまとめ	直接人件費	打合せ協議	〃 回数 3回	<p>7-2-2 単価の規格・仕様区分 表7.1 解析等調査業務の規格区分</p> <table border="1" data-bbox="1323 906 2033 1106"> <thead> <tr> <th>種別・規格</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>既存資料の収集・現地調査</td> <td>直接人件費</td> </tr> <tr> <td>資料整理とりまとめ</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>直接労務費</td> </tr> <tr> <td>断面図等の作成</td> <td>直接人件費</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>直接労務費</td> </tr> <tr> <td>総合解析とりまとめ</td> <td>直接人件費</td> </tr> <tr> <td>打合せ</td> <td>7-5による</td> </tr> </tbody> </table>	種別・規格	単位	既存資料の収集・現地調査	直接人件費	資料整理とりまとめ	〃	〃	直接労務費	断面図等の作成	直接人件費	〃	直接労務費	総合解析とりまとめ	直接人件費	打合せ	7-5による
種別・規格	単位																																	
既存資料の収集・現地調査	直接人件費																																	
資料整理とりまとめ	〃																																	
〃	直接労務費																																	
断面図等の作成	直接人件費																																	
〃	直接労務費																																	
総合解析とりまとめ	直接人件費																																	
打合せ協議	〃 回数 3回																																	
種別・規格	単位																																	
既存資料の収集・現地調査	直接人件費																																	
資料整理とりまとめ	〃																																	
〃	直接労務費																																	
断面図等の作成	直接人件費																																	
〃	直接労務費																																	
総合解析とりまとめ	直接人件費																																	
打合せ	7-5による																																	

平成26年度(10月30日以降適用) 積算参考図書〔設計業務等標準積算基準書〕 改定対照表

頁	改定前	改定後(平成27年5月30日以降適用)																																																																											
2-2-19 第2編 地質調査 業務 第2章 第7節 7-2-3 補正係数 の設定表 表7.2 表7.4	<p>7-2-3 補正係数の設定表</p> <p>1. 解析等調査業務</p> <p>表7.2 解析等調査業務の補正係数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">土質ボーリング</th> <th>補正係数(計算式)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>既存資料の収集・現地調査</td> <td>直接人件費</td> <td>$Y=0.035X + 0.79$</td> </tr> <tr> <td>資料整理とりまとめ</td> <td>直接人件費</td> <td>$Y=0.040X + 0.76$</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>直接労務費</td> <td>$Y=0.040X + 0.76$</td> </tr> <tr> <td>断面図等の作成</td> <td>直接人件費</td> <td>$Y=0.040X + 0.76$</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>直接労務費</td> <td>$Y=0.040X + 0.76$</td> </tr> <tr> <td>総合解析とりまとめ</td> <td>直接人件費</td> <td>$Y=0.020X + 0.88$</td> </tr> <tr> <td>打合せ協議</td> <td>直接人件費</td> <td>$Y=0.020X + 0.88$</td> </tr> </tbody> </table> <p>Y: 補正係数 X: 土質ボーリング本数</p> <p>2. 試験種目数別の補正係数(総合解析とりまとめ)</p> <p>表7.3 試験種目数別の補正係数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験種目数</th> <th>0~3種</th> <th>4~5種</th> <th>6~9種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正係数</td> <td>1.00</td> <td>1.20</td> <td>1.30</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 打合せの補正係数</p> <p>表7.4 打合せの補正係数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>中間打合せの回数</th> <th>0回</th> <th>1回</th> <th>2回</th> <th>3回</th> <th>4回</th> <th>5回</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正係数</td> <td>0.70</td> <td>1.00</td> <td>1.30</td> <td>1.60</td> <td>1.90</td> <td>2.10</td> </tr> </tbody> </table>	土質ボーリング		補正係数(計算式)	既存資料の収集・現地調査	直接人件費	$Y=0.035X + 0.79$	資料整理とりまとめ	直接人件費	$Y=0.040X + 0.76$	〃	直接労務費	$Y=0.040X + 0.76$	断面図等の作成	直接人件費	$Y=0.040X + 0.76$	〃	直接労務費	$Y=0.040X + 0.76$	総合解析とりまとめ	直接人件費	$Y=0.020X + 0.88$	打合せ協議	直接人件費	$Y=0.020X + 0.88$	試験種目数	0~3種	4~5種	6~9種	補正係数	1.00	1.20	1.30	中間打合せの回数	0回	1回	2回	3回	4回	5回	補正係数	0.70	1.00	1.30	1.60	1.90	2.10	<p>7-2-3 補正係数の設定表</p> <p>1. 解析等調査業務</p> <p>表7.2 解析等調査業務の補正係数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">土質ボーリング</th> <th>補正係数(計算式)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>既存資料の収集・現地調査</td> <td>直接人件費</td> <td>$Y=0.035X + 0.79$</td> </tr> <tr> <td>資料整理とりまとめ</td> <td>直接人件費</td> <td>$Y=0.040X + 0.76$</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>直接労務費</td> <td>$Y=0.040X + 0.76$</td> </tr> <tr> <td>断面図等の作成</td> <td>直接人件費</td> <td>$Y=0.040X + 0.76$</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>直接労務費</td> <td>$Y=0.040X + 0.76$</td> </tr> <tr> <td>総合解析とりまとめ</td> <td>直接人件費</td> <td>$Y=0.020X + 0.88$</td> </tr> </tbody> </table> <p>Y: 補正係数 X: 土質ボーリング本数</p> <p>2. 試験種目数別の補正係数(総合解析とりまとめ)</p> <p>表7.3 試験種目数別の補正係数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験種目数</th> <th>0~3種</th> <th>4~5種</th> <th>6~9種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正係数</td> <td>1.00</td> <td>1.20</td> <td>1.30</td> </tr> </tbody> </table>	土質ボーリング		補正係数(計算式)	既存資料の収集・現地調査	直接人件費	$Y=0.035X + 0.79$	資料整理とりまとめ	直接人件費	$Y=0.040X + 0.76$	〃	直接労務費	$Y=0.040X + 0.76$	断面図等の作成	直接人件費	$Y=0.040X + 0.76$	〃	直接労務費	$Y=0.040X + 0.76$	総合解析とりまとめ	直接人件費	$Y=0.020X + 0.88$	試験種目数	0~3種	4~5種	6~9種	補正係数	1.00	1.20	1.30
土質ボーリング		補正係数(計算式)																																																																											
既存資料の収集・現地調査	直接人件費	$Y=0.035X + 0.79$																																																																											
資料整理とりまとめ	直接人件費	$Y=0.040X + 0.76$																																																																											
〃	直接労務費	$Y=0.040X + 0.76$																																																																											
断面図等の作成	直接人件費	$Y=0.040X + 0.76$																																																																											
〃	直接労務費	$Y=0.040X + 0.76$																																																																											
総合解析とりまとめ	直接人件費	$Y=0.020X + 0.88$																																																																											
打合せ協議	直接人件費	$Y=0.020X + 0.88$																																																																											
試験種目数	0~3種	4~5種	6~9種																																																																										
補正係数	1.00	1.20	1.30																																																																										
中間打合せの回数	0回	1回	2回	3回	4回	5回																																																																							
補正係数	0.70	1.00	1.30	1.60	1.90	2.10																																																																							
土質ボーリング		補正係数(計算式)																																																																											
既存資料の収集・現地調査	直接人件費	$Y=0.035X + 0.79$																																																																											
資料整理とりまとめ	直接人件費	$Y=0.040X + 0.76$																																																																											
〃	直接労務費	$Y=0.040X + 0.76$																																																																											
断面図等の作成	直接人件費	$Y=0.040X + 0.76$																																																																											
〃	直接労務費	$Y=0.040X + 0.76$																																																																											
総合解析とりまとめ	直接人件費	$Y=0.020X + 0.88$																																																																											
試験種目数	0~3種	4~5種	6~9種																																																																										
補正係数	1.00	1.20	1.30																																																																										
2-2-19 第2編 地質調査 業務 第2章 第7節 7-5 打合せ		<p>7-5 打合せ等 (1業務当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>主任技師</th> <th>技師(A)</th> <th>技師(B)</th> <th>技師(C)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打合せ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>業務着手時</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td></td> <td></td> <td>(対面)</td> </tr> <tr> <td>中間打合せ</td> <td>0.5</td> <td></td> <td>0.5</td> <td></td> <td>1回当たり(対面)</td> </tr> <tr> <td>成果物納入時</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td></td> <td></td> <td>(対面)</td> </tr> <tr> <td>関係機関協議資料作成</td> <td></td> <td></td> <td>0.25</td> <td>0.25</td> <td>1機関当たり</td> </tr> <tr> <td>関係機関打合せ協議</td> <td></td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td></td> <td>1機関当たり(対面)</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1. 打合せ、関係機関打合せ協議には、打合せ議事録の作成時間及び移動時間(片道所要時間1時間程度)を含むものとする。 2. 打合せ、関係機関打合せ協議には、電話、電子メールによる確認等に要した作業時間を含むものとする。 3. 関係機関打合せ協議の回数は、1機関当たり1回程度とする。なお、発注者のみが直接関係機関と協議する場合は、関係機関打合せ協議を計上しない。</p>	区分	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	備考	打合せ						業務着手時	0.5	0.5			(対面)	中間打合せ	0.5		0.5		1回当たり(対面)	成果物納入時	0.5	0.5			(対面)	関係機関協議資料作成			0.25	0.25	1機関当たり	関係機関打合せ協議		0.5	0.5		1機関当たり(対面)																																	
区分	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	備考																																																																								
打合せ																																																																													
業務着手時	0.5	0.5			(対面)																																																																								
中間打合せ	0.5		0.5		1回当たり(対面)																																																																								
成果物納入時	0.5	0.5			(対面)																																																																								
関係機関協議資料作成			0.25	0.25	1機関当たり																																																																								
関係機関打合せ協議		0.5	0.5		1機関当たり(対面)																																																																								

削除

削除

新規追加